

第14回忠文堂杯争奪U-12サッカー大会 実施要項（案）

- 1) 名 称 第14回忠文堂杯争奪U-12サッカー大会
- 2) 主 催 大分市サッカー協会
- 3) 管 球 大分市サッカー協会ジュニア委員会／大分市サッカースポーツ少年団
- 4) 特別協賛 大分菅公学生服株式会社／(株)忠文堂
- 5) 後 援 大分合同新聞社,OBS大分放送,TOSテレビ大分,OAB大分朝日放送,大分ケーブルテレコム(株),(株)エフエム大分(株)モルテン,Mスポーツ
- 6) 期 日 2024年(令和6年)10月12日(土)・10月13日(日)
- 7) 会 場 野津原天空ひろば、七瀬川グラウンド、各小学校グラウンド他
- 8) 参加資格 ①2024年度日本サッカー協会第IV種に加盟登録したチームであること。
②大会実施年度に大分県サッカー協会に加盟登録(第4種)され、6年生以下の選手で構成されたチームであること。
③健康であり、且つ保護者の同意を得た選手であること。
④スポーツ安全傷害保険に必ず加入しているチーム及び選手であるとともに、大会中における怪我や賠償金の発生する損害について、当事者で解決することに同意できること。
⑤次に記す参加資格規定を厳守できるチームであること。
i. 指導者は、当該チームを把握指導する責任ある指導者5名以内で、内1名はJFA公認指導者ライセンスを有すること
ii. 選手は、日本協会発行の登録選手証を有する者、8名以上20名以内であること。
III. 選手の変更は10月2日(水)15:00までとする。
※変更の旨を事務局に連絡し、選手名簿を再送する事。
⑥帯同審判員(有資格者)を必ず有すること。
⑦設営・後片付け(清掃を含む)・会場担当など、大会運営上の協力ができるチームであること。また、保護者を含めマナーを守るチームであること。(大会本部、審判、相手チーム等に対する誹謗中傷は固く禁じる。)
⑧2日間参加できるチームであること。
⑨ベンチ入りできるスタッフは、大会申込のスタッフ情報に申請した5名の内3名以内とし、内1名はJFA公認指導者D級ライセンス以上を有すること。但し都合により有資格者が不在の場合は各会場責任者へその旨報告し対応すること
- 9) 試合方法 ①本大会競技規則は、2023/2024年(公財)日本サッカー協会競技規則及び8人制サッカー競技規則に基づく。
②10月12日(土)予選リーグは、各パート5~6チームでのリーグ戦形式により1~6位を決定し、各順位トーナメントに進出するチームを決定する。10月13日(日)順位トーナメントは、7~8チームによるトーナメント形式により順位を決定する。※但し参加チーム数によってはパート数等変動する。
・表彰については、1位トーナメントの優勝、準優勝チームに賞状・盾・メダル(15個)、3位チームに賞状・盾を授与する。
また、2位以降のトーナメントは優勝、準優勝チームに賞状・盾を授与する。
③試合時間について、予選リーグは4チーム/パート30分(15-5-15)、3チーム/パート40分(20-5-20)とする。
順位別トーナメントは30分(15-5-15)とする。
・予選リーグの順位決定は①勝ち点・②当該チームの戦績・③コントロールの順で決定する。
※勝ち点は次の通りとする。【勝ち3・引き分け1・負け0】
また、予選リーグ最終順位決定戦で引き分けの場合は3人制のPKで勝敗を決定する。
・順位別トーナメントでは、30分で試合が決しない場合は3人制によるPK戦で次回戦出場チームを決定する。
・給水は各会場責任者及び主審の判断に任せる事とし、給水にかかった時間はアディショナルタイムとして加算する。
・次回戦進出チームを決定するPK方式においてFPをGKとする場合、その選手と同番号のGKユニホーム又は、サブユニホームのシャツを着用させる。
④選手の交代は、インプレー・アウトオブプレーに関わらず、交替ゾーンから自由に行うこととし、その回数は制限しない。
また、GKの交代はアウトオブプレー時に主審の許可を得て行う事とする。
※交代ゾーン=ベンチ側のハーフウェーラインを挟んで3mずつ6mの範囲
⑤試合球(4号球)は、各チームの持ち寄りとする。
⑥競技場の大きさは、縦68m・横45~50m・センターサークル半径7m・ゴールエリア4m・ペナルティエリア12m
ペナルティマーク8m・アーケ7m としゴールポストは少年用(H2.15m:W5m)を使用する。
⑦大会期間中、2回(累計)の警告・退場を宣告された選手は次回戦に出場できない。また、退場の場合、選手を補充することができる。
⑧雷雨等、荒天時及び警報発令又は警報発令が予想される場合は、試合の中止・中止試合時間の短縮など臨機応変に対応するので、大会本部の指示に従うこと。
⑨競技者は8人(内1人はゴールキーパー)とし、6人未満となった場合は0-5の負けとする。
⑩審判について、相互審判とし主審は有資格者とする。(必ず審判服を着用する事)

・予選リーグ・順位トーナメントともに**1人審判制**とする。※**1位トーナメント決勝のみ本部対応による3人審判制**
※審判資格は3級以上が望ましいが、4級審判員でも可能。また、審判に対する異議は唱えないこと。
⑪ポイント取り換式のスパイク着用は認めない。

- 10) 参加方法 ①申込先 選手名簿を作成後、指定の宛先に送付願います。
(申込み・問い合わせ先) 大分市サッカー協会ジュニア委員会事務局 佐々木秀樹
E-mail : mimizz@oct-net.ne.jp
②参加料 ￥7,000 【全チーム下記口座（④参照）へ、必ずチーム名で振り込むこと。】
③締め切り 参加申込書・参加料振込とともに**9月13日（金）～15:00【締切厳守】**
④振込先 大分銀行[0183] ソーリン支店[店番号:005] 口座番号 普通 7717683
大分市サッカー協会 ジュニア委員会 会計 津守 一雄
⑤抽選・大会説明会 **抽選会は実施せず大分市ジュニア委員会にて厳選なる抽選を行います。**組合せ及び日程表が出来上がり次第、メールにて配信いたしますのでご了承願います。

- 11) その他 ①ユニホームについて
- ・本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。いずれも背番号は選手本人と一致することとし、番号は1～16までの通し番号とするのが望ましい。
 - ・シャツについては、胸番号/背番号必須で一致してることとする。
 - ・正／副の2色については明確な異色とし、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
 - ・ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっていても本競技会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。
 - ・ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同色系でも良いものとする。
 - ・主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとにその試合において着用するユニフォームを決定する。
 - ・前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
 - ・ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
 - ・アンダーシャツ／ショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
 - ・JFA規約 ユニフォームの既定 第5条(7)その他⑤に明記されているとおり、チームは、各国代表チーム及びプロクラブチーム等のレプリカを着用して公式競技会に出場することはできない。
 - ・広告表示については、JFA規約 ユニフォームの既定 第6条により承認された場合のみ認める。
 - ・交代要員の選手は、両チームのユニホームおよび審判のユニホームと明確に異なる色の着衣(ビブス等)を身につけること。
 - ②駐車場における場所取りは固く禁じる。
 - ③各会場の使用のきまり（大会説明会・当日の監督会議等で確認する）を厳守すること。
 - ④駐車の際は、チーム名を記載した駐車証をダッシュボード上に提示すること。
 - ⑤会場毎に定められた駐車台数制限を厳守すること。

◎各チームの指導者は、保護者のモラル管理も徹底して行うこと。

- ⑥大会期間中は、常に選手証・指導者資格証・審判証もしくは、それぞれの電子証の写しを携帯し、必要に応じて提示すること。電子媒体での提示も可。
- ⑦**10/12(土)8:50～野津原天空ひろば**(変更の場合あり)にて開会式を行いますので、第1・2試合目のチームは参加願います。また閉会式の参加について、順位トーナメントは上位2チームとし、決勝トーナメントは全チームとします。
- ⑧流行性疾患、感染症等の事情により大会に出場できなくなった場合は速やかに大会事務局に連絡する事。尚、チームが不参加の場合でも審判割当の責任は果たす事とする。
- ⑨**大会参加料について、初日から開催出来ない場合は返金を行う。大会途中の場合は、試合実施の有無に関わらず返金は行わない。**
- ⑩**近況のコロナ感染状況に応じて（各関係機関からの通知を含め）、会場入場者数の制限を行う場合がある。**
コロナウイルス感染防止のため、各自で感染防止の徹底をお願いします。
- ※要項の追加、変更等があった場合には、その都度メールにて連絡します。